

教育相談だより

夏休みは子どもが成長する大切な期間！

いよいよ明々後日（20日）から、子どもたちが待ちに待っている夏休みです。今年の夏休みは37日間あり、お家の方にとってはご負担や気苦労などが増えることと思いますが、この期間は、子どもたちが成長する大切な時期でもあります。

長い休みを利用して、普段は行けない場所やできないことにチャレンジするチャンスです。しかし、時間がたっぷりある反面、ダラダラしてしまったり生活のリズムが乱れ、体調を崩しやすい時期でもあります。

夏休みを有意義に過ごすために、各学校からお願いされていることがいくつかあると思いますが、相談員の私から、次の3点（「1」「2」は昨年同様）を提案したいと思います。

1. 自分で決めさせる。

夏休みの目標やチャレンジしたいこと、家の手伝いなどを自分で決めさせる。

2. 間違いや失敗を生かす。

間違いや失敗を恐れず、何事にもチャレンジしてみる。そして、次に生かす。

3. 家事を任せてみる。

年齢にあった無理なく取り組める家事を任せることによって、責任感が芽生える。

子育ては今だけしか味わえない貴重な体験！

「子どもが言うことを聞かない。困った子だ。」と、子育てに悩みをお持ちの方もおられるのではないのでしょうか。本当に、子どもを育てるのは大変なことです。しかし、子どもに手がかかるのはしばらくの間です。もっと子どもと関わっていたいと思っても、子どもの方から離れていってしまいます。そうすると、淋しいものです。ですから、子育ては、今だからこそ味わえる貴重な体験です。楽しみながら子育てをしていきたいものです。また、そのような余裕をもって子育てができたらいいですね。

どのような親でも、子どもを完璧な環境で育てることはできません。できることとできないことがあります。育児書通りにうまくいかないのは当たり前です。それは、子どもの特長や性格は千差万別ですし、家庭の事情も様々だからです。

子育てに困ったら、一人で悩まずに周囲の人に相談してみることです。子どもは、家族、こども園や学校の先生と一緒に育てていくものです。子どもの欠点を直そうとすることばかりにとらわれずに、良い面を認め、伸ばすように育てていきたいものです。どんな子どもでも、必ず良い面があります。悪い面にはすぐに気が付きますが、良い面はなかなか気が付きません。特に、他人（兄弟姉妹を含む）と比較すると、他人の良い面と自分の子どもの悪い面を比較してしまいがちになります。ですから、他人との比較をしないで、自分の子どもの良い面を見つける努力をして子育てしていきましょう。

夏休みの間、教育相談室を「フリー・スペース」に！

10日(水)付の文書でお知らせしましたように、今年の夏休みも、教育相談室を、課題に取り組んだり一息ついたりする場所として開放します。

【実施日】 7月22日(月)～8月23日(金)の月曜日・水曜日・金曜日

ただし、7月24日(水)はお休み。また、8月5日(月)は6日(火)に変更し、8月12日(月)は11日(日)の「山の日」の振替休日のために、13日(火)に実施します(午後は都合によりお休み)。

【活動時間】 9:00～12:00 12:45～14:45。

【活動内容】

- ◇ 課題にチャレンジしよう。
 - ・ 苦手な教科を少しでも分かるようになりたい。
 - ・ 自由研究の進め方、課題の解決の仕方を知りたい。
- ◇ 楽しい時間を過ごそう。
 - ・ 将棋、オセロ、カードゲームなどを楽しみたい。
 - ・ 絵を描いたり、折り紙を折ったり、遊ぶものを作りたい。
- ※ 子育てなどで悩んでいるお父さん、お母さんたちの話もお聞きます。



【参加申し込み】 教育相談室 (Tel 56-3013) 野内まで、直接お申し込みください。

- 【その他】
- ・ 事故防止のため、来室の際の送迎をお家の方をお願いします。
 - ・ 欠席する場合は、相談室にご連絡ください。

教育相談室の活用の手順！



